

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年2月4日 (2016.2.4)

【公表番号】特表2015-511322(P2015-511322A)

【公表日】平成27年4月16日 (2015.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-025

【出願番号】特願2014-551397(P2014-551397)

【国際特許分類】

G 0 2 C 11/00 (2006.01)

H 0 4 R 1/02 (2006.01)

H 0 4 R 25/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 C 11/00

H 0 4 R 1/02 1 0 3 Z

H 0 4 R 25/00 R

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月8日 (2015.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アイウェアであって、前記アイウェアは、
第 1 のテンブルと第 2 のテンブルとを有するアイウェアフレームと、
前記第 1 のテンブルの長さに沿って配置され、少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールを受容する第 1 の搭載トラックであって、前記少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールは、少なくとも 1 つの電子デバイスを備える、第 1 の搭載トラックと、

前記第 1 の搭載トラックの中に配置され、前記アイウェアを前記少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールに接続する、複数の事前に構成された接続点と
を備え、

前記複数の事前に構成された接続点は、前記少なくとも 1 つの電子デバイスの機能を支援するために、少なくとも 2 つの異なるサブ機能接続を提供する、アイウェア。

【請求項 2】

前記第 1 の搭載トラックは、前記第 1 のテンブルの長さの大半内において配置されている、請求項 1 に記載のアイウェア。

【請求項 3】

前記第 1 の搭載トラックは、前記第 1 のテンブルの内側に沿って配置されている、請求項 1 に記載のアイウェア。

【請求項 4】

前記第 1 の搭載トラックは、前記少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールの調節を支援するように構成されている、請求項 1 に記載のアイウェア。

【請求項 5】

前記第 1 の搭載トラックは、複数の第 1 のアプリケーションモジュールを受容するように構成されている、請求項 1 に記載のアイウェア。

【請求項 6】

前記第 1 の搭載トラックから前記少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールを取り外す取り外し機構をさらに備える、請求項 1 に記載のアイウェア。

【請求項 7】

前記第 1 の搭載トラックの少なくとも一部の上に取り外し可能に配置された移動可能なカバーと、

前記移動可能なカバーを作動させる取り外し機構と
をさらに備える、請求項 1 に記載のアイウェア。

【請求項 8】

前記第 2 のテンブルの長さに沿って配置され、少なくとも 1 つの第 2 のアプリケーションモジュールを受容する第 2 の搭載トラックをさらに備え、前記少なくとも 1 つの第 2 のアプリケーションモジュールは、少なくとも 1 つの他の電子デバイスを備える、請求項 1 に記載のアイウェア。

【請求項 9】

前記アイウェアフレームによって支持された少なくとも 1 つのエレクトロクロミックレンズをさらに備える、請求項 1 に記載のアイウェア。

【請求項 10】

前記アイウェアは、拡張現実および / または仮想現実を提供するように構成されている、請求項 1 に記載のアイウェア。

【請求項 11】

アイウェアフレームを用いて、少なくとも 1 つの電子デバイスを備える少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールを支援する方法であって、前記アイウェアフレームは、第 1 のテンブルと第 2 のテンブルとを備え、前記方法は、

前記第 1 のテンブルの長さに沿って配置された第 1 の搭載トラックの中に配置された複数の事前に構成された接続点に前記少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールを取り付けることと、

前記複数の事前に構成された接続点を用いて、前記少なくとも 1 つの電子デバイスの少なくとも 2 つの異なるサブ機能を支援することと
を含む、方法。

【請求項 12】

前記少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールを前記第 1 の搭載トラックに取り付けることは、複数の第 1 のアプリケーションモジュールを前記第 1 の搭載トラックに搭載することを含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記第 1 の搭載トラックの長さに沿って前記少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールを調節することをさらに含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 14】

前記第 1 の搭載トラックから前記少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールを取り外すことをさらに含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 15】

前記少なくとも 1 つの第 1 のアプリケーションモジュールを前記第 1 の搭載トラックに取り付けることは、前記第 1 の搭載トラックの少なくとも一部の上に配置された移動可能なカバーを除去することを含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 16】

前記移動可能カバーを除去することは、取り外し機構を作動させることを含む、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

前記第 2 のテンブルの長さに沿って配置された第 2 の搭載トラックに少なくとも 1 つの第 2 のアプリケーションモジュールを取り付けることをさらに含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 18】

アイウェアであって、前記アイウェアは、
第 1 のテンブルと第 2 のテンブルとを有するアイウェアフレームと、
前記第 1 のテンブルの長さに沿って配置された第 1 のドッキングステーショントラック
と、

前記第 1 のドッキングステーショントラック内に配置された第 1 の複数の事前に構成さ
れた接続点と、

第 1 の搭載トラックに搭載され、前記第 1 の複数の事前に構成された接続点のうちの少
なくとも 2 つに接続された少なくとも 1 つの第 1 のドッキングアプリケーションモジュールと

を備え、

前記少なくとも 1 つの第 1 のドッキングアプリケーションモジュールは、少なくとも 1
つの第 1 の電子デバイスを備える、アイウェア。

【請求項 19】

前記少なくとも 1 つの第 1 のドッキングアプリケーションモジュールは、複数の第 1 の
ドッキングアプリケーションモジュールを備え、前記複数の第 1 のドッキングアプリケー
ションモジュールは、前記第 1 の搭載トラックと、前記第 1 の複数の事前に構成された接
続点のうちのそれぞれの 1 つとに搭載されている、請求項 18 に記載のアイウェア。

【請求項 20】

前記第 2 のテンブルの長さに沿って配置された第 2 のドッキングステーショントラック
と、

前記第 2 のドッキングステーショントラック内に配置された第 2 の複数の事前に構成さ
れた接続点と、

第 2 の搭載トラックに搭載され、前記第 2 の複数の事前に構成された接続点のうちの少
なくとも 2 つに接続された少なくとも 1 つの第 2 のドッキングアプリケーションモジュールと

を備え、

前記少なくとも 1 つの第 2 のドッキングアプリケーションモジュールは、少なくとも 1
つの第 2 の電子デバイスを備える、請求項 18 に記載のアイウェア。

【請求項 21】

前記アイウェアフレームによって支持された少なくとも 1 つのエレクトロクロミックレ
ンズをさらに備える、請求項 18 に記載のアイウェア。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0042】

本発明の付加的特徴、利点、および実施形態が、記載され、以下の発明を実施するための形態、図面、および請求項の検討から明白となり得る。さらに、前述の発明の概要および以下の発明を実施するための形態は両方とも、例示であって、請求される発明の範囲を限定せずに、さらなる説明を提供することを意図することを理解されたい。しかしながら、発明を実施するための形態および具体的実施例は、本発明の好ましい実施形態のみを示す。本発明の精神および範囲内における種々の変更および修正は、本発明を実施するための形態から、当業者に明白となるであろう。

本願明細書は、例えば、以下の項目も提供する。

(項目 1)

アイウェアドッキングステーションに搭載されるように適合されたアプリケーションモ
ジュールであって、前記アプリケーションモジュールは、

機能を果たすように構成された電子デバイスと、

実質的に固定された位置において前記アプリケーションモジュールを前記ドッキングステーションに固着させるように構成されたアタッチメント機構と、

複数の事前に構成されたアプリケーション接続点と
を備え、

前記複数の事前に構成されたアプリケーション接続点は、前記電子デバイスの機能を支援するために使用される少なくとも2つの異なるサブ機能接続を含む、アプリケーションモジュール。

(項目2)

前記少なくとも2つの異なるサブ機能接続は、電力供給源、オーディオ出力、オーディオ入力、オーディオ接地、ビデオ出力、ビデオ入力、データ出力、データ入力、制御信号出力、および制御信号入力のうちの少なくとも2つを含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目3)

前記異なるサブ機能接続は、電力供給源、オーディオ出力、および制御入力を含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目4)

前記異なるサブ機能接続は、データ入力および制御信号出力を含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目5)

前記データ入力は、センサデータを含み、前記アプリケーションモジュールは、前記データ入力に基づいて、前記制御信号出力を介して前記アイウェアのレンズ機能を制御するように構成されている、項目4に記載のアプリケーションモジュール。

(項目6)

前記異なるサブ機能接続は、前記アプリケーションモジュールが、前記アイウェアから、動作電力および再充電電力のうちの少なくとも1つを受容するために構成された電力供給源を含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目7)

前記機能は、オーディオ再生、オーディオ記録、音響増幅、音響消去、補聴器、ビデオ再生、ビデオ記録、写真、転倒検出、覚醒監視、歩数計、測位、パルス検出器、無線通信、仮想現実、拡張現実、ゲーム、視標追跡、瞳孔監視、レンズ制御、自動リマインダ、照明、レージング、およびアラームのうちの少なくとも1つを含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目8)

前記電子デバイスは、カメラを含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目9)

前記電子デバイスは、音楽プレーヤを含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目10)

前記電子デバイスは、無線送受信機を含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目11)

前記電子デバイスは、補聴器を含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目12)

前記電子デバイスは、アラームを含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目13)

前記電子デバイスは、可視または非可視照明デバイスのうちの少なくとも1つを含む、項目1に記載のアプリケーションモジュール。

(項目14)

前記電子デバイスは、前記アイウェアを介して、仮想現実および拡張現実のうちの少なくとも1つをユーザに提供するように構成されている、項目1に記載のアプリケーション

モジュール。

(項目 15)

前記アプリケーションモジュールは、実質的に耐水性である、項目 1 に記載のアプリケーションモジュール。

(項目 16)

アイウェアシステムであって、前記システムは、

アイウェアフレームであって、前記アイウェアフレームは、

ドッキングステーションと、

第 1 の一式の事前に構成されたアプリケーション接続点を含む電子コネクタと

を含む、アイウェアフレームと、

前記ドッキングステーションに搭載されるように適合されたアプリケーションモジュールであって、前記アプリケーションモジュールは、

機能を果たすように構成された電子デバイスと、

前記第 1 の一式の事前に構成されたアプリケーション接続点のうちの少なくともいくつかに対応する第 2 の一式の事前に構成されたアプリケーション接続点と

を含む、アプリケーションモジュールと

を備え、

前記第 2 の一式の事前に構成されたアプリケーション接続点は、前記電子デバイスの機能を支援するために使用される少なくとも 2 つの異なるサブ機能接続を含む、システム。

(項目 17)

前記少なくとも 2 つの異なるサブ機能接続は、電力供給源、オーディオ出力、オーディオ入力、オーディオ接地、ビデオ出力、ビデオ入力、データ出力、データ入力、制御信号出力、および制御信号入力のうちの少なくとも 2 つを含む、項目 16 に記載のシステム。

(項目 18)

前記異なるサブ機能接続は、前記アプリケーションモジュールが、前記アイウェアフレームから、動作電力および再充電電力のうちの少なくとも 1 つを受容するために構成された電力供給源を含む、項目 16 に記載のシステム。

(項目 19)

前記機能は、オーディオ再生、オーディオ記録、音響増幅、音響消去、補聴器、ビデオ再生、ビデオ記録、写真、転倒検出、覚醒監視、歩数計、測位、パルス検出器、無線通信、仮想現実、拡張現実、ゲーム、視標追跡、瞳孔監視、レンズ制御、自動リマインダ、照明、レージング、およびアラームのうちの少なくとも 1 つを含む、項目 16 に記載のシステム。

(項目 20)

前記アイウェアフレームはさらに、レンズを含み、前記電子デバイスは、少なくとも部分的に前記レンズを制御するように構成されている、項目 16 に記載のシステム。

(項目 21)

前記アイウェアフレームはさらに、スピーカを含み、前記電子デバイスは、オーディオ信号を前記スピーカに提供するように構成されている、項目 16 に記載のシステム。

(項目 22)

前記アイウェアフレームはさらに、スピーカおよびレンズのうちの少なくとも 1 つを含み、前記電子デバイスは、スピーカおよびレンズのうちの少なくとも 1 つを介して、仮想現実および拡張現実のうちの少なくとも 1 つをユーザに提供するように構成されている、項目 16 に記載のシステム。